

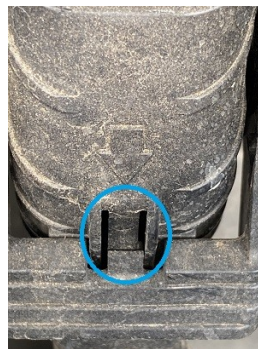
ECUの位置を確認します。

ジムニーのボンネットを開けます
エンジンルーム運転手席奥にバッテリーがあります。
バッテリー右側○がECU本体になります。
2個のカプラーが接続されているので先に外します。

キーオフ状態で、バッテリーの端子を外さずに作業を進めて下さい。ECUを外してもリモコンでドアロック操作が可能になります。

接続されている配線カプラーを外します

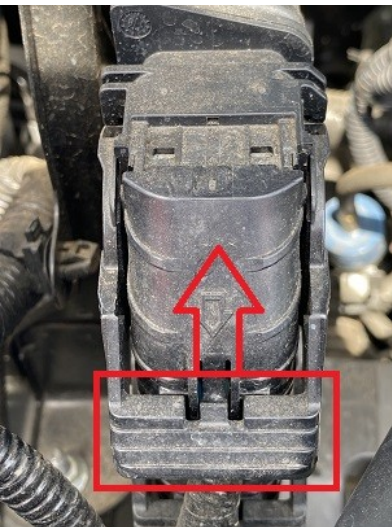
○部分のロックを押し込みながらレバーを上げます。
ロックが硬い場合はマイナスドライバー等で押します。
カプラー本体を壊さないように注意してください。



ロック部分の拡大画像

ロックを解除し、レバーを引き上げます

ロック部分を押し込みながら□部分を手前に引きます。
□のレバー部分が動いたら、上まで引き上げます。



レバーを上まで上げます。
カプラーを簡単に引き抜くことができます。

1つ目のカプラーが抜けました

1つ目のカプラーが抜けると、同じ形状のカプラーが下にもう一つ出てきます。
1つ目と同じ作業で外すことができます。
○が2つ目のカプラーになります。

ECU装着時にカプラーの接続を間違えないように、カプラーそれぞれに「上」「下」など印をしておくことでトラブルを回避することができます。





ECU本体を車体から外します

ECU本体を右側から覗くと4箇所（※○印部分）のナットで止まっているのが確認できます。
10mmのナットを4箇所外すとECUを取り出せます。
落下させないよう慎重に取り出してください。

JB74の場合は10mmナットが2箇所になります。

発送時のお願い

車体からECUを取り外したら、ECU本体を厳重に緩衝材で包んで下さい。
適正サイズの箱での発送をお願いします。

梱包したECUと一緒に、年式、車体番号、ミッション形式をご明記下さい。
車検証の複写でも結構です。